

三脚支柱アルミ500常設用



＜必要な工具＞

- ① インパクトドライバー
- ② 14mm ビット(ソケット)
- ③ 17mm ビット(ソケット)
- ④ 21mm ビット(ソケット)
- ⑤ ラジエツト(しの)
- ⑥ スエージャー(ワイヤー切断、アーム固定工具)
- ⑦ ワイヤー被覆用ナイフ
- ⑧ マスキングテープ、マジック(墨だし用)
- ⑨ 木製の台(ワイヤー被覆時使用)
- ⑩ プライヤー



三脚支柱アルミ500 常設取付手順



① L型の短いフレームと長いフレームを用意する。



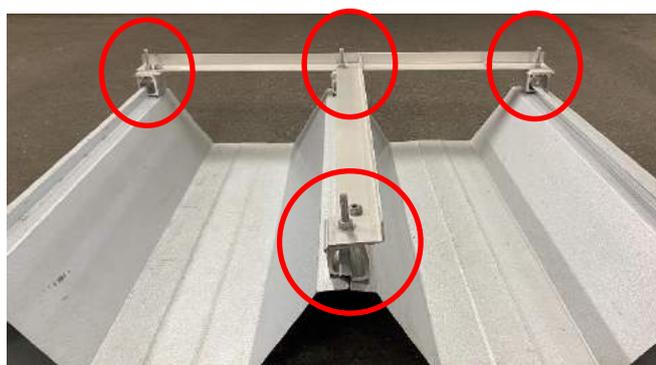
② 左図のようにT字型になるように、長いフレームの中央のボルトに短いフレームの穴をナットで固定



③ 先端のボルトAから577mmが支柱の芯(ボルトの位置)となるようにT字フレームを折板屋根に置き、掴み金物4個のナットをゆるめ開閉部を開き、折板ハゼ部に仮固定



④ 掴み金物の向きは折板ハゼ小口側が開閉部の幅の狭い方にする。A,B,Cの上部のナットは外しておく



⑤ インパクトに17mmのビットで掴み金物4ヶ所と中央のナット(赤印)を固定。

三脚支柱アルミ500 常設取付手順



⑥ 三脚支柱本体を用意する。



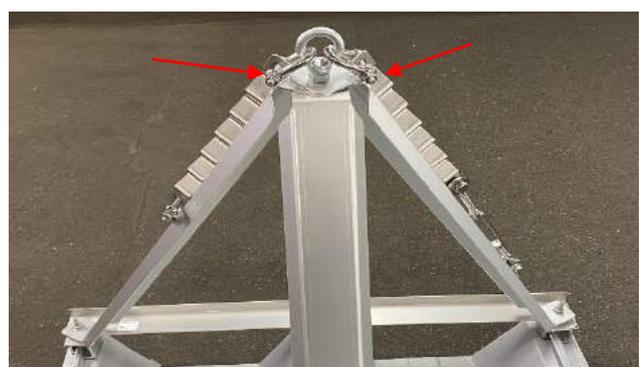
⑦ **Iボルト**を軸とし、ナットをゆるめながら3枚のフレームを左図のように開きT字フレームのナットを外したボルトに穴を合わせる。



⑧ ナットを**17mmのビット**で固定し、上部**Iボルト**下のナットを**21mmのビット**で固定。その時**Iボルト**は**ワイヤー設置方向**に合わせておく。

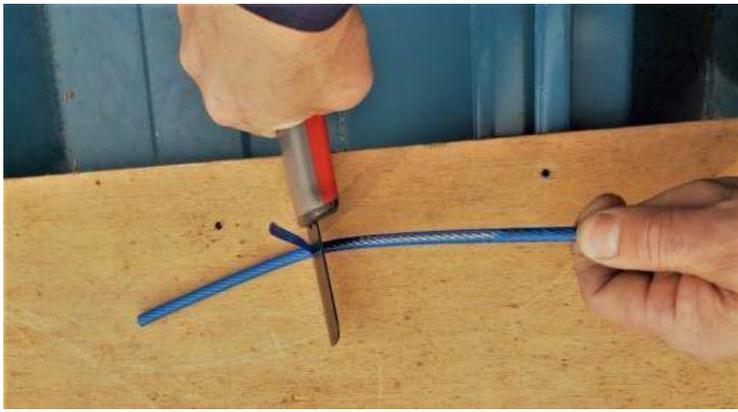


⑨ ワイヤー用ショックアブソーバーを2種類用意する。

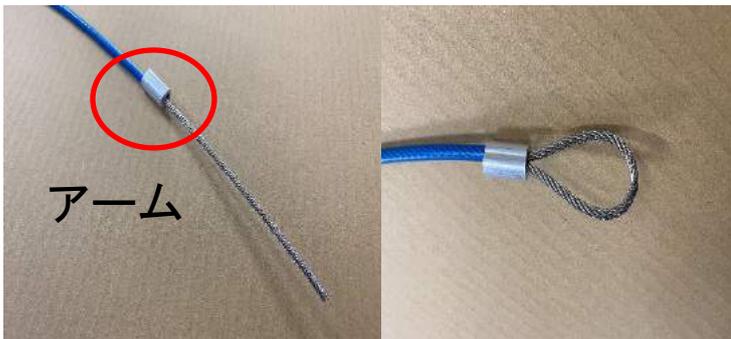


⑩ アブソーバー側のシャックルのナットを外し、**Iボルト**に**14mmのビット**で固定
(ターンバックル側のシャックルを**Iボルト**に固定しないように)

常設用ワイヤー 取付手順



① ワイヤーの被覆を小口からを**200mm程度**はがす。被覆をナイフで剥がしプライヤーで残りの被覆を剥ぎ取る。(木製の台を使用)



② アームをワイヤー被覆があたるところまで貫通させ、ワイヤー小口をアームに通し、リングをつくる。



ワイヤー加工
動画



③ スレージャの**4mm**のくぼみにアームを縦方向に入れ、アームを**3カ所**つぶし、リングを固定



④ ③で加工したリングをワイヤー用ショックアブソーバーの**シャックル**に**固定**する。

(ターンバックルが**無い方**のシャックル)



⑤ ワイヤーをターンバックルのシャックルまで**水平**に張り、シャックル貫通位置をマーキングする。

常設用ワイヤー 取付手順



⑥ マーキングした位置より**120mm程度**長い位置を、スエージャーの両サイドの溝にワイヤーを入れ、ワイヤーを切断する。(無理やり入れて下さい)



ワイヤー切断 動画



⑦ ①～③と同様にワイヤーの**被覆を200mm程度**はがし、アームをスエージャーでつぶしリングをつくる。

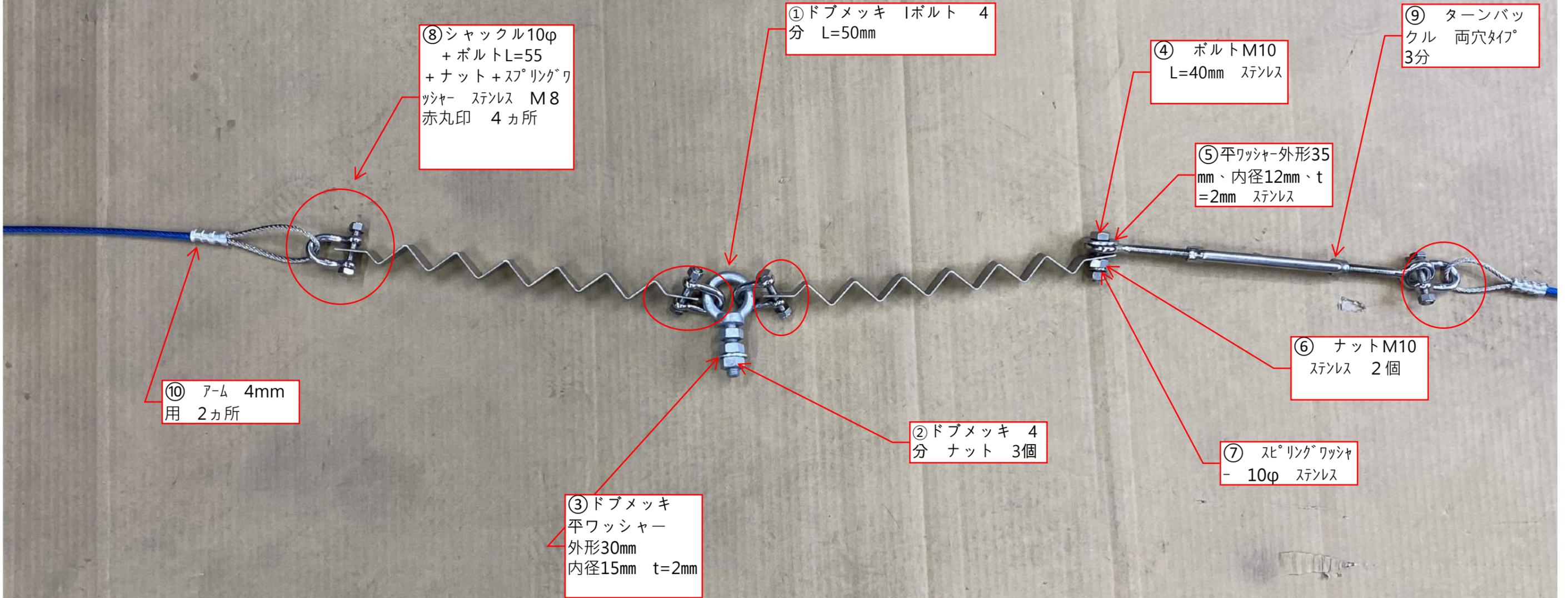


⑧ ⑦で加工したリングをターンバックルの**シャックルに固定**する。



⑨ ターンバックルを回しワイヤー用ショックアブソーバーが**5mm程度**伸びるまでワイヤーを張る。

⑩ シャックルなど各ナットを**インパクト**で固定する。



⑩ アーム 4mm
用 2カ所

⑧ シヤックル10φ
+ ボルトL=55
+ ナット+スプリングワッシャー ステンレス M8
赤丸印 4カ所

① ドブメッキ 1ボルト 4分 L=50mm

④ ボルトM10
L=40mm ステンレス

⑨ ターンバックル
両穴タイプ
3分

⑤ 平ワッシャー-外形35mm、内径12mm、t=2mm ステンレス

⑥ ナットM10
ステンレス 2個

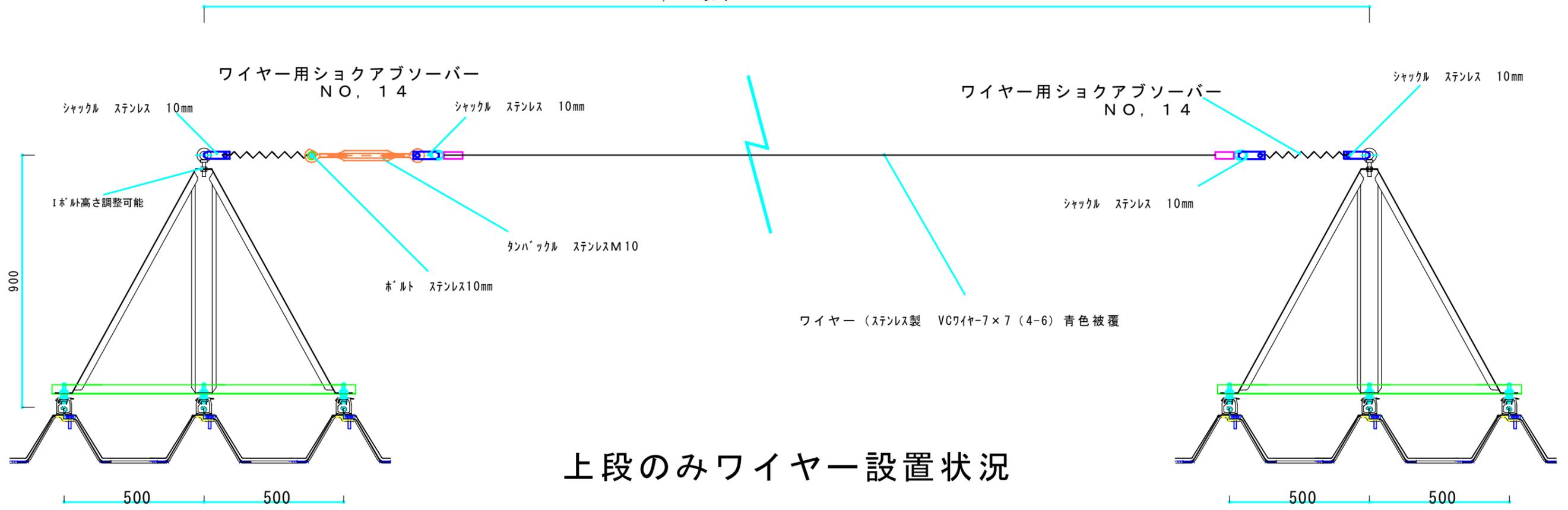
② ドブメッキ 4分 ナット 3個

⑦ スプリングワッシャー-10φ ステンレス

③ ドブメッキ
平ワッシャー
外形30mm
内径15mm t=2mm

最大スパン 9.5 m

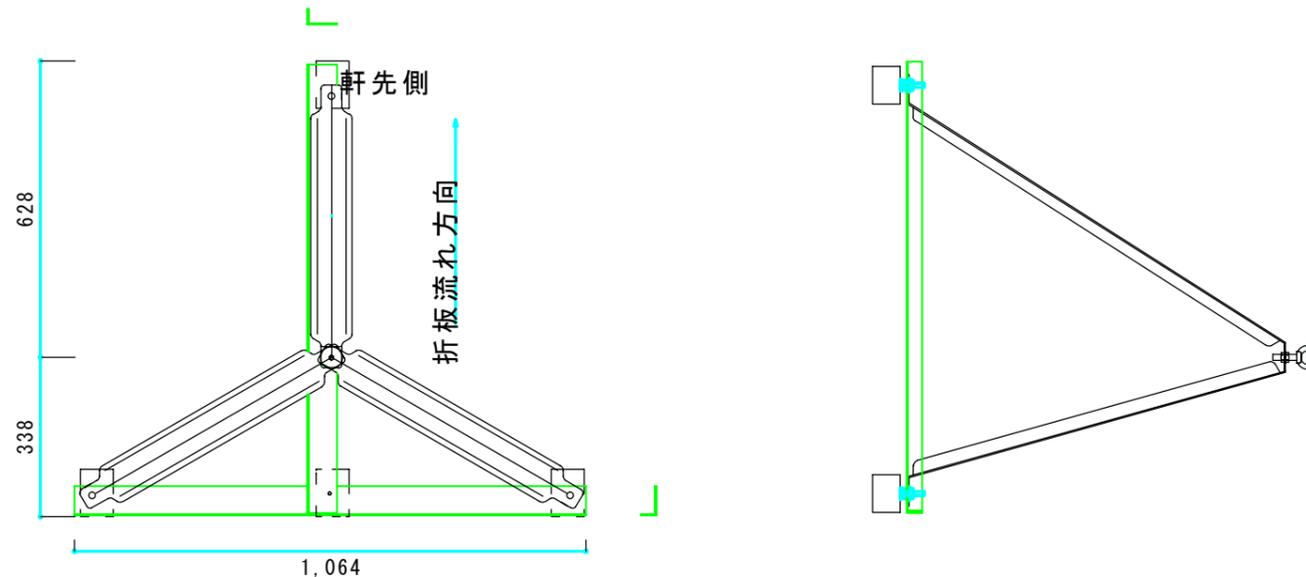
9,500以下



上段のみワイヤー設置状況

三脚支柱アルミ常設用 センターポール無し

三脚支柱アルミ常設用 センターポール無し



三脚支柱アルミ常設用 センターポール無し

ワイヤー用ショックアブソーバー
ステンレス t=2mm w26mm

ワイヤー
ステンレス VCワイヤ-7×7(4-6)
青色被覆(ビニール)

